

校長室だより足立区立第九中学校

第65号 平成28年6月14日発行 長塚琢磨



【生徒が創り上げた運動会! 大成功!!】

6月11日(土)晴天に恵まれ、全生徒が素晴らしい運動会を**自らの力で成功** させたことを御報告いたします。運動委員を中心に気持ちを高めていったこと、各係が何度も確認したこと、クラスが団結するために本気で取り組んだことなど、準備段階から努力してきた姿を見て、また、当日の朝、生徒のさわやかな 笑顔を見て成功を確信しました。中でも、3年生の**燃える心**とリーダーとしての**責任感**が学校全体に伝わり、運動会を成功に導いたと考えています。



競技では、生徒たちが、最後まで**全力を出しきることの美しさ**を参観に来ている大人にみせ、感動を与えてくれました。そしてこのことが、人間を大きく成長させる基盤であり、エネルギーであることを改めて教えてくれました。生徒たちには、九中生として、仲間と共に本気で取り組み、運動会を成功させたことに**誇り**をもってほしいと思います。

【燃える3年生、団結力で大成功へ!】

学校のリーダーである3年生をほめたいと思います。 笑顔での挨拶、真剣に授業に取り組む姿勢、部活動での 集中力など、普段から素敵な3年生だからこそ、運動会 という場でその成果が表れたのだと考えています。

特に、大ムカデでみせた**熱い思い**と一致団結した行動は観ている人に感動を与えてくれました。また、競技を支える係活動でも自主的に動き、運動会を中心になって運営してくれました。このように、スポーツの社会的な価値を大きく伝えてくれました。九中をより発展させた3年生に心から拍手を贈りたいと思います。











3年生の団結カ! 一つになった 燃える心とかけ声







コラム: 校長の思い「運動会の講評」6月11日

皆さんは、今は疲れているはずですが、輝く瞳でしっかり行動できています。皆さんは、若者らしいさわやかさと団結したパワーをみせ、皆さん自身で素敵な運動会をつくり上げ、成功させてくれたことに、校長としてとてもうれしく思います。

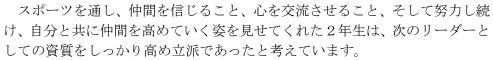
今、優勝と準優勝クラスを表彰しました。スポーツですから勝ち負けはあります。 大切なことは、皆さんが見せてくれた、勝ちたいという**意思**をもち**本気**になること、**仲間**と共に**全力**で取り組むことです。(これらは、人間を成長させる基盤でありエネルギーです。)来賓、保護者・地域の皆様も、そのことを、改めて皆さんから学んだと思います。

本日の運動会の成功は、スローガンにあるとおり**みんなの心が団結**したからだと考えています。 その団結できる第九中学校の校長であることを誇りに思います。

今後も素敵な力を生かし、発展させていってほしいと思います。皆さんのもっている素晴らしい力を見せてもらいました。「**九中魂 ここにあり!」**

【中堅の力:2年生のチームワーク!】

中堅学年の2年生は、**団結力**と**思いやりの心**、そして**力強さ**をしっかりみせてくれました。大縄とびでは、38人の心が一つになることの難しさを知り、各クラスが練習に励み、互いに声を掛け合い努力してきた結果、当日はどのクラスが優勝するか予想できないレベルにまで成長していました。





【初めての1年生頑張る!】

初めての1年生は、4月の頃とは見違えるたくましさをみせてくれました。 運動会の練習が始まった頃は、先生方によく注意されていましたが、先輩の動きを知り、自らの課題を把握し、集団としても大きく成長しました。

自由練習でクラスがまとまらなくて悩んだこともあったと聞いていますが、 勝ちたいという思いでまとまり、自ら作戦を立てるなど努力した成果が、運動 会当日の態度に表れていました。九中生として、さらに立派に成長する力があ ることをみせてくれてうれしく思いました。



【1200人が集い盛り上がった運動会!】

早朝から、多くの御来賓の皆様、保護者・地域の皆様に見守られ、運動会が開催できたことに幸せを感じています。運動会には600人を超える方々に御来場いただき、校庭に約1200人が集結する大運動会になったことに、心より感謝いたします。皆様の声援や拍手が、運動会をさらに盛り上げ、活気と感動あるものにしてくださいました。

また、運営に当たっては、PTA役員の方々、おやじおふくろの会の皆様に支えていただいたからこそ、生徒も教職員も安心して運動会に集中できました。学校・家庭・地域が一体となった教育活動の重要性を改めて実感しました。ありがとうございました。今後ともよろしくお願いいたします。

【九中生に贈る詩】

運動会を立派に成功させた九中生に、今後も、自らの意思で人生を切り拓いていく素敵な人間 に成長していくことを願い、次の詩を贈りたいと思います。

道 程 (僕の前に道はない (僕の後ろに道は出来る (僕の後ろに道は出来る (僕を一人立ちにさせた広大な父よ (僕を一人立ちにさせた広大な父よ 常に父の気魄を僕に充たせよ この遠い道程のため この遠い道程のため